学校番号	109

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	文学国語（大修館書店）						
副教材等	新版二訂　みるみる実力アップ　現代文２（第一学習社） イラストとネットワーキングで覚える 現代文単語（いいずな書店） トータルサポート新国語便覧（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

まず自主的に学習しましょう。その上で
１、教材に興味を持つ。
２、作品構造を理解する。
３、作品全体の主題を理解する。
４、今回の学習を今後に生かす。
などに気を付けて文章を読み進めていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】 文学的な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、言語文化の通時的・共時的な広がりへの理解や、自らのものの見方、感じ方、考え方を深め、総合的な国語力をはぐくむことができる。
【思考力・判断力・表現力等】深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力,人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文学的な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、言語文化の通時的・共時的な広がりへの理解や、自らのものの見方、感じ方、考え方を深め、総合的な国語力をはぐくむことができるようにする。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において，深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	小説（一） ［教材］旅する本/石田衣良	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：「本」によって、登場人物にどのような心情の変化が生まれたかについて、理解を深くしている。 c：作者の作品への思いを理解し、本と人とのかかわりあい方について思索している。	記述の点検・定期考査 小テスト	記述の確認及び分析・定期考査	記述の分析・行動の確認 振り返りシート
	詩・短歌・俳句 ［教材］永訣の朝/宮沢賢治	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c：韻文の表現や効果について理解を深め、作品の魅力を読み味わおうとしている。	記述の点検・定期考査 小テスト	記述の確認及び分析・定期考査	記述の分析・行動の確認 振り返りシート
	小説（二） ［教材］山月記/中島敦	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について理解することを通して、内容を解釈している。 c：人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	記述の点検・定期考査 小テスト	記述の確認及び分析・定期考査	記述の分析・行動の確認 振り返りシート
	小説（四） ［教材］こころ/夏目漱石	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について理解することを通して、内容を解釈している。 c：人間が虎になるという設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	記述の点検・定期考査 小テスト	記述の確認及び分析・定期考査	記述の分析・行動の確認 振り返りシート
	詩・短歌・俳句 ［教材］心情を描写する	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。 c：心情を生き生きと描写し、読み手の共感を得るためにふさわしい言葉や表現について吟味し、理解を深めようとしている。	記述の点検・定期考査 小テスト	記述の確認及び分析・定期考査	記述の分析・行動の確認 振り返りシート
	小説（五） ［教材］美神/三島由紀夫	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について理解することを通して、内容を解釈している。	記述の点検・定期考査 小テスト	記述の確認及び分析・定期考査	記述の分析・行動の確認 振り返りシート

		c:作品の主題を考察し、人生の機微について思索している。			
	随想・評論 ［教材］月の誤訳/多和田葉子	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:作者のものの見方をとおして、日本の言語文化の特徴について考えを深めようとしている。	記述の点検・定期考査 小テスト	記述の確認及び分析・定期考査	記述の分析・行動の確認 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　５　）時間

・書くこと　…　（　５　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間